

(令和2年度大学入試センター試験用)

# 入構許可申請書

令和 年 月 日

岩手大学長 殿

(申請者)  
学生証番号 \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_ 学部 \_\_\_\_\_ 学科・課程 \_\_\_\_\_ 年次

\_\_\_\_\_ 研究科 \_\_\_\_\_ 専攻 \_\_\_\_\_ 年次

氏名 \_\_\_\_\_

下記の理由により、大学入試センター試験当日に入構したいので、許可願います。

## 記

入館日時及び場所(例：1月 日( ) 時～ 時 学部 号館 研究室)

..... 1月 日( ) 時～ 時 .....

理由(詳細に記入してください。)

.....  
.....  
.....

上記の者について、入学試験に影響を与えないよう指導しますので、入構等を許可願います。

指導教員等 \_\_\_\_\_ 印

コース長・専攻長・プログラム長、入試委員 \_\_\_\_\_ 印

## 入構規制

- 令和2年1月18日(土)、19日(日)は、**原則として入構を禁止**します。
- 特別の理由により、当日に入構等しなければならない者は、「入構許可申請書」に入構等理由等を記入し、指導教員等(理工学部及び工学研究科は指導教員等及びコース長・専攻長の連名、農学部は指導教員等及び入試委員の連名、総合科学研究科[理工学部の教員を指導教員にしている学生のみ]は指導教員等及びプログラム長・コース長の連名)からの許可を得たうえで、令和2年1月10日(金)17:00までに、学生センターA棟大学院・専門教育課窓口(人社・教育：番窓口、理工・農：番窓口、総合科学研究科：番窓口)に申請し、リボンを受け取ってください。  
なお、入構等中は必ずリボンを着用してください。

コース長・専攻長・プログラム長(理工学部・工学研究科・総合科学研究科の一部)と、入試委員(農学部)は裏面に掲載しています。

申請受付期限を過ぎたものは、いかなる理由があっても受理しません。

リボンの再交付はしません。

リボンは、令和2年1月22日(水)までに学生センターA棟窓口へ必ず返却すること。

リボンの返却	年 月 日
--------	-------

## 理工学部 コース長

化学・生命理工学科（化学コース）	竹口 竜弥
〃（生命コース）	一ノ瀬 充行
物理・材料理工学科（数理・物理コース）	尾臺 喜孝
〃（マテリアルコース）	小林 悟
システム創成工学科（電気電子通信コース）	向川 政治
〃（知能・メディア情報コース）	藤本 忠博
〃（機械科学コース）	花原 和之
〃（社会基盤・環境コース）	伊藤 歩

## 理工学研究科 専攻長

自然・応用科学専攻	竹口 竜弥
システム創成工学専攻	永田 仁史
デザイン・メディア工学専攻	藤本 忠博

## 総合科学研究科 プログラム長・コース長

（地域創生専攻）	
金型・鋳造プログラム長	西村 文仁
社会基盤・環境工学プログラム長	伊藤 歩
（理工学専攻）	
物質化学コース	竹口 竜弥
生命科学コース	一ノ瀬 充行
数理・物理コース	中山 敦子
材料科学コース	小林 悟
電気電子通信コース	向川 政治
機械・航空宇宙コース	花原 和之
知能情報コース	永田 仁史
デザイン・メディア工学コース	藤本 忠博

## 農学部 入試委員

植物生命科学科	河村 幸男
応用生物化学科	立石 貴浩
森林科学科	小藤田 久義
食料生産環境学科	〔農村地域デザイン学コース〕 折笠 貴寛
〃	〔農産業システム学コース〕
〃（水産システム学コース）	袁 春紅
動物科学科	築城 幹典
共同獣医学科	高橋 透

中牟田信明